

(別紙)

研修大会実施報告書

第55回札幌矯正管区教諭師研修大会

1 実施年月日 令和元年 6月 6日(木)～ 7日(金)

2 会 場 北海道石見沢市4条東1丁目6番1号
北海道グリーンホテルサンプラザ

3 目 的

被収容者が真摯に自己の問題性と向き合い、今後の人生が和らげるものとなるような教諭活動の在り方を考察する。

4 研 修 題 「心に燈(ともしび)をともしす為に」

5 参 加 者

教諭師77名 矯正施設関係者43名 その他関係者6名 計127名

6 大会内容

第1日目

開会式

記念講演

演 題 「精神科臨床とスピリチュリティ」～心の癒しと心の成長～

講 師 北里学園大学社会福祉学部教授 田 辺 等 氏

第2日目

研究発表会

(1) 旭川刑務所教諭師会

(2) 帯広刑務所・帯広少年院教諭師会

(3) 月形学園教諭師会

7 研修の成果

教諭師して必要な幅広い知識の蓄積及び技術の向上を図るための研修大会において、各施設教諭師会が若年者をはじめする所属教諭師に対し、研修への積極的な参加を促したこともあり、年々、参加者が増加し、本年度は、当管区教諭師連盟に所属する教諭師の半数を超える出席率であったことから、教諭師一人ひとりが自己研鑽に努める姿勢の変化が認められ、これも研修大会の成果の一つある。

また、様々な特性を抱える被収容者に対し、心に訴えかける教育や指導が求められる中、参加者全員が宗教教諭の役割や今後の活動について再確認し、共通の理解を得ることができたことが最大の成果である。